

きて、村人をさわぐし手した。この時  
けいさつからたくさんのゆんさか来  
て、おほせり運んで行かした。私  
の父もその子の一人です。父行まど帰  
つて来ませぬ。父の行つた後五日ほど  
母と涙で暮しました。

その後、各支部長さん達の相談で、  
この農民小学校がこしらへられまし  
た。学校は寺を會場とさかりて、よその方  
も一しょに集つて勉強することになり  
ました。今までの学校とちがつて、黒  
板、机、こしかけ、おろし粗末でありま  
すが、私等はこれです分です。  
こゝでしつかり勉強して、悪地主の  
子たちよりもえらくなつて、今にこの  
がたきさうつてやう。

六年 板本てつ

父母は今まで面白く田に行つてはた  
らいておたのに、もうこんなには立禁れ  
をだてられて田へ行くこともできませ  
ぬ。私らもつたつて立禁の恥をぬかせ  
ければ百房存。そこで日高農民小学  
校を築いたのです。  
学校は財部の會場と寺とでしておま  
すから、私らは一番近いのですから、  
学校へ行くとのがたのしきです。谷口や  
吉田の人は遠くのがたのしきです。  
学校はせまいけれど、小作人が一そ  
う一しょになつて、地主をいぢめてや  
らうと心にしまつて来ます。私は湯川  
の学校に行きたいが、行かぬ。いかに  
地主のためです。みんな一しょになつ  
てぢめしをいぢめてやりませう。

六年 中野輝子

地主のために立禁させられてお米が  
作れないので小作は食べて行けぬ。  
父や母の力で作つた田を皆地主の  
めに立禁せられたのだ。今に地主のガ  
モをへさへつてばんざい三唱してや

人、私等は日高農民小学校に通小  
こことになり手した。私らは吉田や  
谷口や財部からも  
皆通つておます。農民小学校に來  
ておる子等は私らとちがひさうだ  
いのやうに仲よくしておます。

ぢめしはにくい。田に  
に立て、あるふだを見たりぬ  
てやうかと思ふ。ろがおきて  
きます。ぬいたらわろいの。だそ  
だけれども、ぬいてやつたりきも  
ちがひの思ひます。  
お人ながしつかりして、あの立  
禁のふだをぬいてく。お人な  
らはこの学校でしつかりおんま  
うませう。

六年 寺崎いと

私らのお父さんやお母さんの田を  
地主が立禁したので、お人な  
らとさんやお母さんは困つておる。  
らぞ、私らは地主と戦ふのがほん  
どうだと思ふ。あの地主がじゆん  
さをつて来て、小作人をいぢめ  
ちのいがある。  
この学校は地主をへさへつてこ  
うさんさせらために出来たのであ  
る。私はこの学校へ通ふのが好き  
である。自分のせいしよの子ども  
でも組合にはいつておむいとの  
子どもとは、あの立禁の学校では  
仲よしに行らぬ。いかに、この  
日高農民小学校の生徒とはぢきに  
よその子どもと仲よしに居る。  
私は今度大きく行つたら、地主を  
へさへつてゴケヤくにしてや  
る。道徳である。地主がこうさんす  
るまで千ユ一、いはしてやらう  
と思つておる。

五年 楳本晋

地主のために立禁させられてお米が  
作れないので小作は食べて行けぬ。  
父や母の力で作つた田を皆地主の  
めに立禁せられたのだ。今に地主のガ  
モをへさへつてばんざい三唱してや